

南花台で自動運転のテスト走行がスタート ～関係者向け見学会を開催～

河内長野市では、南花台地域において、道路内への電磁誘導線埋設等の工事が完了し、自動運転車両が納車されました。つきましては、下記のとおりテスト走行について、関係者向け見学会を開催します。



【経緯】

南花台では、令和元年12月より、手動で動く電動ゴルフカート7人乗りを活用し、地域の移動支援の取組みとして、南花台モビリティ「クルクル」の運行を地域住民主体で進めてきました。

このたび、移動支援の取組みをさらに発展させ、電磁誘導方式の自動運転による移動支援の実用化を目指し、実証実験を行います。

自動運転は、南花台モビリティ「クルクル」を運営する「地域住民の負担軽減」と「安全性の向上」を目指し導入するもので、それらの目的に合致する自動運転モデルを民間企業等と連携し進めてまいります。

【関係者向け見学会】

1. 日 時 令和3年3月4日（木）午前10時～正午
2. 場 所 コノミヤ南花台店 3階 屋上駐車場
3. 内 容 関係者への説明（個別対応）及び試乗等



【技術提供】 ヤマハ発動機株式会社

電磁誘導方式の自動運転は、ゴルフ場等で多くの実績をもち、現状では最も信頼性が高く実用化できる数少ない技術のひとつです。

電磁誘導線から出る磁気を感知しルートを走行しながら、減速、加速、右左折等の指示を出すタグを別途埋め込みその指示に従い走行します。また、カメラやセンサー等を設置し、衝突防止等の安全対策を講じて、地域の中で安全に走行する自動運転を可能としています。